

(建設工事の種類)

工事 (▲ 税込 ・ ▲ 税抜)

該当するものを○で囲む

○許可申請する業種名又は許可業種名を記入
(更新・追加は、許可を受けている業種も作成する)
○実績がある業種は、業種ごとに作成する
○実績がない業種については、1枚にまとめることが
可能(例:(建)・(と)・(大) など)

注文者

元請
又は
下請
の別

JV
の
別

工事名

工事現場のあ
都道府県及び
市区町村名

氏名

主任技術者又は監理技術者
の別（該当箇所にレ印を記載）

主任技術者

監理技術者

可能（例：（建）・（造）・（入） など）

うち、
・ PC
・ 法面処理
・ 鋼橋上部

着工年月

完成又は
完成予定年月

沖縄県

元請

JV

A工場建設工事

那覇市

泉崎 一郎

4,000

千円

千円

令和 2 年 1 月

令和 2 年 2 月

注文者及び工事名については、個人の氏名が特定されないよう留意すること。
工事名については、当該業種工事と明確にわかるよう括弧書き等で記すこと。

＜経営事項審査を申請する場合＞

①業種ごとに最低10件（元請・下請合計）まで記載する。（元請に係る完成工事高及び全ての完成工事高が7割に満たない場合は7割を満たすまで記載する。）

②元請工事について、元請け工事に係る完成工事高の合計の7割を超えるところまで請負金額の大きい順に記載し、残りは「その他工事」として金額を記載する。

③②に続けて、下請工事に係る完成工事について、全ての完成工事高の7割を超えるところまで、請負代金の大きい順に記載し、残りは「その他工事」として記載する。

④③に続けて、主な未成工事について、請負金額の大きい順に記載する。

⑤完工高が大きい上位3件の工事について、1, 2, 3と番号を付する。

⑥受審する業種で実績がない場合は「実績なし」と記入する。

＜経営事項審査を申請しない場合＞

○主な完成工事（10件程度）について、請負代金の大きい順に記入

○続けて未成工事について、請負代金の大きい順に記入

○実績がない場合は、「実績なし」と記入

「小計」「合計」のうち、元請工事に係る請負工事金額を記入

ページ毎に記載した工事の件数及び完工高の額の合計を記入

業種ごとの最終ページにおいて、全ての完成工事の件数及び請負金額の合計を記入

小	計	1	件	4,000	千円	千円	うち 元請工事	4,000	千円	千円
合	計	1	件	4,000	千円	千円	うち 元請工事	4,000	千円	千円